

栗コーダーカルテット

栗原正己：リコーダー、ピアノカ、アンデス、クルムホルン他
川口義之：リコーダー、サクソ、ウクレレ、ボーラン他
関島岳郎：リコーダー、チューバ、口琴他



1994年結成。現在のメンバーは、栗原、川口、関島の3人。一聴するだけで「あの音だ！」とわかる唯一無二のサウンドは、NHK Eテレ「ピタゴラスイッチ」などでもお馴染み。テレビやラジオでその音楽を耳にしない日はない。映画、テレビ、CMへの楽曲提供を含め、作品CDは100を超える。2005年にカバーしたスター・ウォーズ「帝国のマーチ」のヒット以降、ウクレレや身近な楽器を使った脱力系バンドという側面がクローズアップされ、メディアで取り上げられることもしばしば。近年は全国のコンサートホールなどで年間100本を超える公演を行い、あらゆる世代から歓迎されている。

過去の共演アーティストは、春風亭昇太、あがた森魚、谷山浩子、吉澤実、THE SUZUKI (鈴木慶一+博文)、竹中直人、原マスミ、UA、遊佐未森、GOING UNDER GROUND、湯川潮音、おおはた雄一、ハンバートハンバート、Lonesome Strings、たま、渋さ知らズオーケストラ、大宮エリーなど幅広い分野に渡る。

2012年、ユニバーサル・ピクチャーズ創立100周年を記念したオフィシャルカバーアルバム「ウクレレ栗コーダー2」、2013年、唱歌・童謡を温かく、かつシンプルにアレンジした「あの歌この歌」をリリース。2011年、2012年のヨーロッパツアーに続いて、2013年にはタイ、ベトナム、ラオス、ミャンマー4ヶ国6都市のアジアツアーを敢行、好評を博す。2014年、20年間を俯瞰した2枚組CD「20周年ベスト」を発表。同年7月に結成20周年コンサートを渋谷公会堂にて開催した。
<http://kurikorder.com/>

ビューティフルハミングバード

小池光子 (うた)、タバティ (ギター)



2002年結成。作詞作曲をふたりで行う。のびのびと広がる小池の歌声と、強くやさしい田畑のギターが持ち味。2003年にアルバム「ビューティフルハミングバード」でデビューし、同作品はロングセールスを記録した。2006年、鈴木惣一朗プロデュースでコロムビアミュージックエンターテインメントよりメジャーデビュー。オリジナル作品は、アルバム5枚、シングル2枚のリリース。2011年冬にはNHKみんなのうた「ウメボシジンセイ」を担当。近年では海外のトラッド曲を中心にしたカバー集なども制作。東京を中心に日本各地でライブを展開。

小池は、細野晴臣トリビュートアルバム、鈴木惣一朗プロデュース「りんごの子守唄」、坂本龍一主宰の「にほんのうたプロジェクト」、ジム・オルークによるパート・バカラクトリビュートアルバム、青柳拓次、テイ・トウワ、PERIDOTS、コトリング、フジファブリックなどのオリジナルアルバムに多数参加するなど、音楽家からの信頼も厚い。一方、デビュー以来数多くのCM音楽に参加しており、「誰もがきっと一度は聴いたことのある声」となった。田畑も、鈴木惣一朗プロデュース「りんごの子守唄」やコトリングのアルバムなど様々な作品、またドラマ音楽や映画音楽に参加し、CM音楽でのサウンドメイクや歌唱など、各所で活躍している。